



みなまた エコタウン

MINAMATA ECO-TOWN

みなまたエコタウン

エコタウン事業とは・・・

国(経済産業省・環境省)が平成9年度にゼロ・エミッション(廃棄物ゼロ)構想を進めるために創設した制度です。

地方自治体が独自性を踏まえた廃棄物の発生抑制・リサイクルの推進を通じた資源循環型社会の構築を目的に、地域住民・地域産業と連携して取り組む先進的な環境調和型まちづくりを支援するため、地域の特性を活かして、地方公共団体が「エコタウンプラン」を作成し、国(経済産業省及び環境省)の承認を受けた全国で26地域が、エコタウンプランに基づいて行う事業に対して国から支援を受けられる制度です。

水俣市では、この制度を活用するため「みなまたエコタウンプラン」を作成して平成13年2月に承認を受けました。

みなまたエコタウンプランの特徴・・・

水俣市は戦後、日本の経済成長の中で急速な発展を遂げた一方、水俣病という世界にも類例を見ない産業公害を経験しました。それにより被害者はもとより、地域コミュニティは崩壊、地域経済は疲弊し、長い間市民は苦しんできました。

水俣市では経済最優先の社会構造の中で起きた過ちの反省に立って、環境を汚さない、地球環境に負荷を与えないというライフスタイルを確立し、環境に対する市民意識の向上を図りながら、市政とともに様々な取り組みを実践しています。市民によるごみの高度分別などはその代表的な例です。

このように市民が汗を流して一生懸命取り組んできた環境保全への努力を産業創出や、地域経済の活性化につながるよう価値転換させ推進することを目的にしているのが、みなまたエコタウンプランです。みなまたエコタウンプランのコンセプトは「小規模であっても全国中小都市のモデルとなること」、「市民、行政、産業界の三位一体となった4R(リフューズ・リデュース・リユース・リサイクル)の推進」、「身の丈にあった、市民総参加型」の3つを掲げています。



総合リサイクルセンター

(生活支援工房)

工場跡地約20haを整備した水俣産業団地を総称して「総合リサイクルセンター」として位置付け、私たちのこれからの生活を支える新たな産業を生み出す場であることからサブネームを「生活支援工房」としています。ここを中心にエコタウン事業等による環境関連産業の立地と既存企業の環境配慮型への転換を推進していきます。



支援 機関

★(株)みなまた環境テクノセンター

環境モデル都市の実現に向けて、産・学・官が提携して、地場企業の育成と技術向上のための支援、環境ビジネスなどの新事業創出の支援を行っています。なお、みなまたエコタウン協議会の事務局は当センター内にあります。

〒867-0068 熊本県水俣市浜松町5番98号(水俣産業団地内)

E-mail: mktc@carol.ocn.ne.jp

TEL: 0966-62-0639 FAX: 0966-68-9041

URL: <http://mktc.sakura.ne.jp/>

★水俣市企業支援センター

水俣市企業支援センターでは、地元企業の経営強化や技術開発、新事業創出に向け、みなまた環境テクノセンターと連携しながら支援員が企業相談、企業訪問、情報収集、広報活動等様々な取り組みを行い、地場企業の元気作りをサポートしています。

〒867-8555 熊本県水俣市陣内1丁目1-53

E-mail: kigyuu-sien@city.minamata.lg.jp

TEL: 0966-61-1628 FAX: 0966-63-5547



(株)みなまた環境テクノセンター

①家電リサイクル施設 アクトビーリサイクリング(株)

■見学/問い合わせ 〒867-0067 熊本県水俣市塩浜町 278-6
TEL:0966-62-3300 FAX:0966-62-3338
URL:http://www.act-b.co.jp

■事業案内

【主な事業】

- ・ 家庭用電気製品の再商品化事業
- ・ PC・OA機器のリサイクル
- ・ 医療機器のリサイクル



■メッセージ

九州北部を除く6県より、家電リサイクル対象品であるブラウン管テレビ、薄型テレビ、洗濯機・衣類乾燥機、冷蔵庫・冷凍庫、エアコンが入荷して参ります。お陰様で、平成26年3月に、累計処理台数500万台を達成する事が出来ました。またフロンガス800tを適正に回収、破壊処理をしてきました。

私たちは水俣の歴史・文化・自然環境を踏まえて、地域とのかかわり合い、ふれあいを大切にし、資源循環型社会を目指し、廃家電製品の再資源化に取り組んでいきたいと考えています。

■製品情報

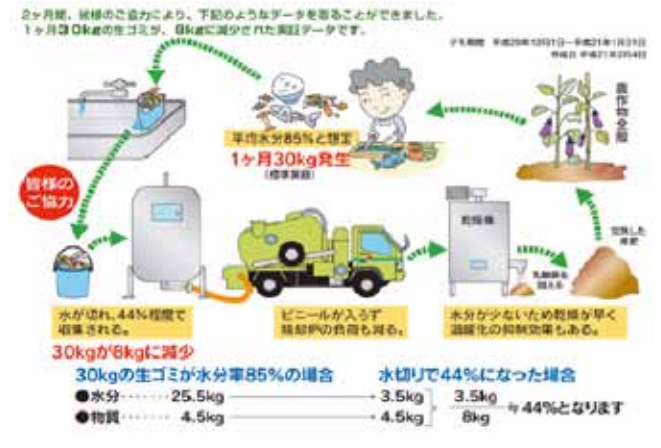


②完全循環型食品リサイクル施設 (株)環境総合技術センター

■見学/問い合わせ 〒867-0066 熊本県水俣市古賀町 2-12-7
TEL:0966-63-0110 FAX:0966-62-0119
URL:http://www.ksgc.ne.jp

■事業案内

家庭・飲食店・事業所から出る生ゴミを回収し、乳酸菌の働きを利用して分解を進め、有機肥料を製造しています。



③使用済オイルリサイクル施設 喜楽鉱業(株)

■見学/問い合わせ 〒867-0067 熊本県水俣市浜松町 5-39
TEL:0966-62-6200 FAX:0966-62-7300

■事業案内

自動車整備工場・ガソリンスタンド等から排出される使用済みオイルを回収・ろ過し、再生重油を製造します。



■油系廃棄物の無害化

現代技術の粋を集めた焼却設備で無害化しています。



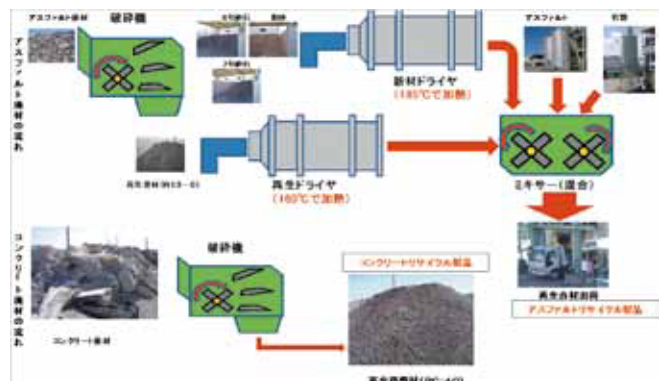
当社の有する廃油類の無害化処置設備は「受入れ」から「焼却」まで安全で無公害の一環処理システムで、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」(廃掃法)に基づき処理処分する技術をもっています。
また、作業安全と公害防止に万全を期した設備です。

④建設廃材・アスファルトのリサイクル合材製造施設 (株)水俣アスコン

■見学/問い合わせ 〒867-0068 熊本県水俣市浜松町 5-60
TEL:0966-68-2250 FAX:0966-62-1183

■事業案内

建設廃材やアスファルト塊を受け入れ、リサイクル処理をして、再生合材・再生路盤材の製造販売を行っています。他、土木・舗装工事も行っています。



アスファルト廃材を小さく破砕します(13mm以下)。その破砕した再生骨材と新材をそれぞれ加熱して、計量を行い、石粉と同時にミキサーへ投入し、最後にアスファルトを噴射して再生合材の出来上がりです。
コンクリート廃材は小さく破砕して(40mm以下)、再生路盤材の出来上がりです。

⑤浄化槽汚泥等を原料とした肥料製造施設

(株)アール・ビー・エス

■見学/問い合わせ 〒867-0035 熊本県水俣市月浦字前田 54-190
TEL:0966-68-2130 FAX:0966-68-2133
URL:http://www.jnc-ec.co.jp/

■事業案内

一般廃棄物処理業
(浄化槽汚泥&し尿)、有機質肥料(RBSゴールド)の製造・販売(工場でも直販)、自然浄化法(リアクターバイオシステム法)設備のメンテナンス・保全業務など。



■メッセージ

当社はPFI方式により日本で最初に造られた浄化槽汚泥&し尿処理場です。有機物を土壌菌類により分解し、処理すると共に廃菌体は、脱水・乾燥して有機質肥料(RBSゴールド)として生まれ変わります。本肥料は近隣農家等へ販売し好評を得ています。

■製品情報



処理棟内部

⑥使用済ペットボトルリサイクル施設

障害福祉サービス事業所 わくワークみなまた

■見学/問い合わせ 〒867-0068 熊本県水俣市浜松町 5-95
TEL:0966-63-3598 FAX:0966-63-3604
URL:http://www.minamata-sj.or.jp/

■事業案内

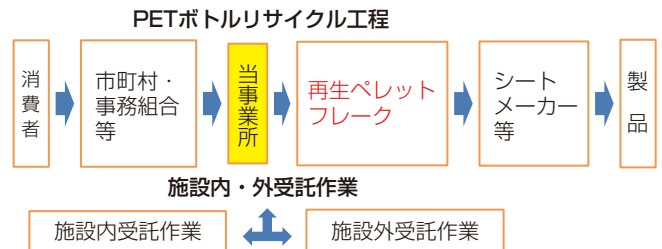
環境と福祉を融合させた障害福祉サービス事業所(就労移行支援、就労継続支援B型)です。



■メッセージ

ペットボトルリサイクル事業を中心に施設内作業、施設外作業を行っています。障害者自立支援法に基づき、就労に必要な一般知識、体力、能力の向上を図り、訓練、研修を通して作業能力の向上や挨拶等の習得を行い、企業等へ実習に行く力をつけ、就労に結びつける支援を行います。

■フロー図



⑦びんのリユース・リサイクル施設 (株)田中商店(エコボ水俣)

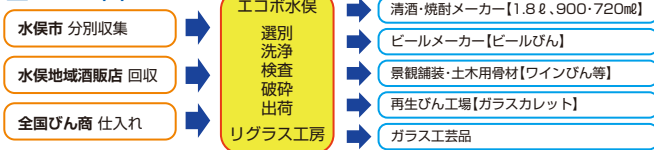
■見学/問い合わせ 〒867-0068 熊本県水俣市浜松町 5-8
TEL:0966-69-2711 FAX:0966-69-2712

■事業案内

使いすてされているびんを回収して洗浄・検査し、リターナブルびんとして再使用(リユース)します。また、リユースできないびんは、再利用(リサイクル)します。



■フロー図



⑨古紙リサイクル (株)田中商店 水俣リサイクル施設

■見学/問い合わせ 〒867-0067 熊本県水俣市塩浜町 188-1
TEL:0966-84-9087 FAX:0966-84-9088

■事業案内

古紙、廃プラ、古布、金属などの資源を回収し選別・中間処理(プレス加工)して原料として再利用(リサイクル)します。また、グリーン購入商品(水俣市で回収された牛乳パックを原料にしたトイレトーパー)の販売もしています。



■フロー図



⑧廃プラスチックリサイクル施設

(株)木村

■見学/問い合わせ 〒867-0068 熊本県水俣市浜松町 5-32
TEL/FAX:0966-84-9722
URL:http://www.eco-kimura.co.jp

■事業案内

プラスチックの再資源化を主たる事業として行っています。プラスチックの中でも、特にペットボトルのキャップに力を入れており、その原料化を行っています。



■メッセージ

当社は、兵庫県高砂市に本社を置く再資源化事業者です。現在、兵庫県をはじめ、北海道、熊本県にて事業を展開しています。再資源化に関しては主に金属及びプラスチックなどの資源廃棄物の取扱いを主としています。

■ペットボトルキャップ原料化フロー図



みなまたエコタウン協議会

●みなまたエコタウン協議会・・・みなまたエコタウンプランに位置づけられた立地企業相互の連携強化と情報の共有化と大学等の技術や知見を活用した産学官共同による新しい環境ビジネスの創出を目的に平成14年10月に発足しました。

■エコタウン企業や市内企業を知ってもらう

水俣産業団地を中心に立地している企業・工場等を広く市民に知ってもらうために、「つなげよう！エコの輪 地域の輪」をテーマに、平成21年からスタートした「みなまた産業団地まつり」。各企業の工場見学スタンプラリーや各企業オリジナルのイベントがあり、毎年子どもから高齢者まで多くの方が訪れています。



■みなまたエコタウンを広く紹介する

みなまたエコタウンを紹介し、新たな企業誘致に繋げる目的で出展しています。来訪者からのご質問等を受けながら、水俣市の環境への取り組みやエコタウン企業の活動をアピールしています。



■エコタウン協議会の活動を知ってもらう

平成19年度から環境にやさしい取り組みを行っている団体を応援する表彰事業を実施しています。園児・保護者・先生方が一体となって環境保全活動に取り組んだ地元幼稚園などを表彰しています。



■他のエコタウンとの交流を深める

各エコタウン企業が抱える課題等の解決や、企業間・地域間のネットワーク構築、さらには新たな事業提案等に繋げていくため、九州管内の他のエコタウンとの交流事業を実施しています。



水俣市の環境に配慮した取り組み

スイーツのまちづくり



「かけ算」の例

**ごみの高度分別
=環境×市民協働**



市民協働、もやし直し



**心豊かな
市民生活**



かけ算



かけ算

経済

環境

かけ算



**みなまたエコタウン
事業**



環境モデル都市宣言 (1992)
「日本の環境首都」称号獲得 (2011)
環境ISO、環境マイスター
エコショップ制度



ACCESS

(交通アクセス)



- エコタウン見学に関するお問合せは
一般社団法人 環不知火プランニング
〒867-0051 熊本県水俣市昭和町2-4-8 西田ビル1階

TEL:0966-68-9450 FAX:050-3730-3585

URL:<http://mkplan.org/index.html>

- その他お問合せは
水俣市産業建設部経済観光課経済振興室
〒867-8555 熊本県水俣市陣内1丁目1-53

TEL:0966-61-1628 FAX:0966-63-5547

Eメールアドレス keizai@city.minamata.lg.jp